

しょう しん しょう めい
笑進笑明

中野区立武蔵台小学校
4年 学年だより
運動会号
H27・10・20



運動会を終えて…

先日の運動会はどうだったでしょうか？4年生の「80m走」「追いかけつな引きだヨ！3・4年全員集合」「リレー選手」「応援団」そして「武蔵台騒嵐」。こういった大きな行事は、これまで、学校・学年・学級でどのように過ごしてきたのか、どんな力を身に付けてきたのか、よくわかる大切な時間です。全てが見えてしまう分、担任にとっては、少し怖さもあります…。

子供たちにとってもお家の人たちにとっても、一番期待の高かった武蔵台騒嵐だったと思います。ただでさえ体力の必要な踊りなのに、ソーラン節が始まるまでにも、まるまる1曲のダンスがありました。初めのうちはソーラン節を半分踊っただけで、座り込んでいた子供たち。本番では顔を真っ赤にしながらも、最後まで気を抜かず、手を抜かず、自信に溢れた表情を見せてくれました。

ソーラン節の始まりに船の形の先頭にいた子供たちが、選抜されたソーラン隊です。常に各隊の先頭に立ち、踊りを教えたり、手本となったり、声をかけたりしていました。自分のことだけではなく、みんなことも考えなければいけないという責任感。だからこそ、だれよりも練習する必要がありました。そのソーラン隊に負けなくらいに全力で踊る子もたくさんいました。

「流れるような入場」「力強いソーラン節」「次々に変わる隊形」「大空に舞う大漁旗」。そして、お家の方と一緒に作った「法被」は、入場での荒れ狂う嵐の海を表現し、子供たちの踊りに花を添えました。練習が終わるたびに、芝生や教室で丁寧に丁寧に法被を折りたたむ子どもたちの姿。運動会の思い出と共に大切な宝物の一つになったと思います。

「追いかけつな引きだヨ！全員集合」では、表現種目のカッコよい姿とはまた違う、「真剣にやるときはやる」「楽しむ時は思いっきり楽しむ」「仲間のために全力を出す」、武蔵台中学年の良い姿を見せることができたと思います。

子供たちは今日まで本当に良く頑張り、力をつけました。「全力！協力！団結力！火花を散らす真剣勝負」今年のスローガン通りに躍動した子供たちをたくさん褒めてあげてください。本日、運動会のアンケートを配布しました。運動会の全体の感想と子供たちへのメッセージをよろしくお願いします。

